

2016～2019年度岩木健康増進プロジェクト健診に ご参加いただいた皆様へ

下記の研究に用いるため、皆様の情報を利用させていただきますので、お知らせいたします。

研究課題名： 口腔機能と認知機能に関する縦断研究

研究の目的

歯数と認知機能に深い関係があることが知られています。舌の機能を表す指標となる舌圧やパタカのような口腔機能と認知機能との関係について経年的に調べた研究はありません。そこで本研究では2016年から2019年のデータを利用して口腔機能低下が認知機能に及ぼす影響を調査することを目的としています。

研究実施期間： 2023年8月30日～2025年3月31日

対象となる方： 2016～2019年の岩木健康増進プロジェクト健診に参加された方

利用させていただきたい試料・情報について

以下の情報を研究責任者である小林恒の責任の下、標記研究課題実施のために弘前大学内で利用します。

先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発（承認番号：2016-028-1, 2021-030, 2018-012, 2020-046-4）」において2016年2017年2018年2019年に取得された以下のデータ

- 個人記録票（性別、年齢、身長、体重）
- 健康調査票（最終学歴、既往歴、薬物服用状況、労働状況、生活習慣（喫煙、飲酒、運動、睡眠）
- MMSE（2018年を除く）、論理的記憶(WMS-R)（2018年と2019年を除く）
- 歯科口腔外科アンケート、残存歯数、機能歯数、アイヒナー分類、歯周炎、う蝕本数、舌圧、パタカ

具体的には、2016年から2019年に掛けて口腔機能として歯数、舌圧、パタカがどのように変化しているかを調査し、その変化と認知機能の変化との関係を調べることを計画しています。

なお、本研究で利用する情報は、先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発（承認番号：2016-028-1, 2021-030, 2018-012, 2020-046-4）」で収集し、加工（氏名、住所および生年月日と切り離し、照合のための符号・番号を付与）され、岩木データベースに登録された情報です。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。そのため、本研究により個人に還元する臨床的意義のある結果は得られないため、個別の結果については原則としてお答えできません。

研究への利用に同意いただけない場合には、「情報利用提供停止願い」をご提出ください。受領後、その方の試料・情報を対象から除外します。ただし、ご連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない方/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

本件連絡先	弘前大学大学院医学研究科歯科口腔外科学講座 教授・小林 恒 住所 〒036-8562 弘前市在府町 5 番地 電話 0172-39-5127 Email wako@hirosaki-u.ac.jp
情報利用停止願送付先	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 医療データ解析学講座 教授 玉田 嘉紀 住所 〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5037(代表) FAX：0172-39-5205